

謹賀新年

市長 浅井東兵衛



新年あけましておめでとうございませう。

市民の皆様方には、平成19年のすがすがしい新春を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

新一関市が誕生して、はや1年3カ月を経過したところでありますが、私はこれまで、各地域の皆様方との話し合いの場やいろいろな催し物に出席させていただき、これらの中で、皆様方の熱い思いやご意見・ご提案などをいただき、また、地域の風土や文化、伝統などの良さを再認識することができ、今後のまちづくりの大きな励みとなりました。

またこの間、各種団体なども合併・統合されるなど、地域の垣根が徐々に取り払われてきており、七つの地域の一体感が醸成されつつあると感じているところでもあります。

さて、迎えた平成19年は合併3年目の年となりますが、住み良いまちづくりに向けて確実な足取りで歩みを進めていかなければならない年であり、私は、昨年策定いたしました「一関市総合計画」に将来像として掲げた「人と

人、地域と地域が結び合い、未来輝く、いちのせきの実現に向け、次の五つの基本方向により、市民の皆様方とともにまちづくりを進めてまいりる所存であります。

- 1 地域資源を生み育て、賑わいと活力あふれるまちづくり
 - 2 みんなで支え合い、共に創る安全・安心のまちづくり
 - 3 人を育み文化を創造する生きがいのあるまちづくり
 - 4 人と情報が活発に行き交うふれあいと連携のまちづくり
 - 5 水と緑を守り育み自然と共生するまちづくり
- また、これら基本方向のもと、市民主体の地域づくり活動の促進
- ・ 市民と行政の協働によるまちづくりの推進
 - ・ 行政体制の充実と健全な財政運営
 - ・ 広域連携の推進
- の四つを柱に、施策や事業を体系的かつ効果的に展開してまいりる所存であります。
- 皆様方ご承知のとおり、激変する社会情勢の中、厳しい財政環境下においても地方自治

体の果たすべき役割と責任が年々増大しておりますが、私は一意専心、市政進展に全力を傾注してまいりる所存であります。

とりわけ本年は、当市の産業基盤である地域農業の振興と活力ある農業農村づくりのため経営所得安定対策の推進をはじめ、若者の就労の場の確保、地域間の情報通信基盤整備による格差是正、若者が主役の地域おこし事業の推進と人材の発掘・育成、やさしさを感ずるまちづくり事業の推進、潜在する観光資源の掘り起こしと交流人口拡大の推進、また、私が掲げる新市のまちづくりの理念の一つであります「教育立市」実現など、都市間競争に負けない活力ある地域づくりに意を配してまいりる所存でありますこと、市民の皆様方のさらなるご理解・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結び、一関市のさらなる飛躍と、本年が市民の皆様方にとりましてご健勝にてご多幸の年となりますようご祈念申し上げます。年頭のごあいさついたします。

明治44年生まれ




のぼる 佐藤 騰さん
大東町 浜民

昭和43年に県職員を退職したころから短歌を作り続けています。これまで、砂鉄川短歌会選者役員などを歴任し、現在も新聞や雑誌へ投稿しながら楽しんでます。先日投稿した歌も雑誌に掲載され、喜んでいました。

好き嫌いなく食べ、小説を読みながら、これからも大好きな短歌を作っていきたいですね。

昭和10年生まれ



鈴木 明子さん
川崎町 門崎

60歳を過ぎてから二度の大病を患いましたが、一昨年に金婚式を迎え、今は健康第一に夫と家庭菜園を楽しんでいます。興味を持ったら即行動し、人との出会いを楽しみ常に明るく生きることが健康の秘訣です。

10人の孫の成長を励みに、これからは夫と二人でゆっくり旅行できたらいいなと思います。

大正12年生まれ




沼倉 きよみさん
萩 萩

公民館の民謡講座に毎週通い、大きな声で歌ったりみんなとおしゃべりをしたりするのが何よりの楽しみ。そのほか温泉通い、デイサービス、お茶のみとよく出かけています。

息子夫婦、孫夫婦と同居し8人家族。今はひ孫の成長が楽しみです。新しい年も家族みんなが健康で暮らせればと思います。

昭和22年生まれ



佐藤 均さん
東山町 松川

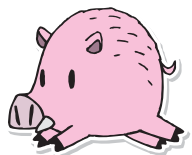
社会保険関係の仕事で、市内各地域を回っています。妻と社交ダンスを楽しんでいて、仕事と家庭と健康の三つのバランスをとることを考えて生活しています。

自治会の事務局をしており、河川保護など若い人たちに呼びかけて、地域づくりに役立ちたいと思っています。

亥年 生まれの人に聞く新年の抱負

今年の干支は「亥」です。一関市の亥年生まれの方々は9834人。最高齢は明治44年生まれで96歳で117人。一方、平成7年生まれで12歳は1173人となっています(12月14日現在)。

年頭にあたり、亥年生まれの年男年女の8人の皆さんに、新しい年を迎える抱負を述べていただきました。



昭和34年生まれ



菅原 裕子さん
花泉町 永井

J A花泉支店で渉外係をしています。お客様には常に感謝の念で接していますが、反対に声をかけていただいた時はうれしさでいっぱいです。それがわたしの財産です。

今年は今一番興味を持っている集落宮農組織について勉強し、何らかの形で貢献できたらと考えています。

昭和58年生まれ



千葉 尚子さん
山目

保育士をしています。子どもたちの笑顔に元気づけられるし、成長ぶりを見守ることのできるやりがいのある仕事です。

最近クラシック音楽に興味を持ち始めて、いろいろな曲が弾けるようになりたいとピアノも練習中です。今年ももっとバリエーションを増やして、子どもたちと一緒に歌いたいです。

昭和46年生まれ



魚住 泰宣さん
千厩町 奥玉

特別養護老人ホーム千寿荘に勤務して9年目。少子化・過疎化に伴う独居高齢者の増加や老々介護といった社会問題に直面する老人福祉分野での生活相談の業務は、とてもやりがいがあります。施設と利用者、ご家族や地域の方々、さらには医療・行政の分野などにどんなにかかわりをもち頑張っていきたいです。

平成7年生まれ



小山 力也君
室根町 折壁

小学校の児童会で副会長を務めています。今年6年生になるので、低学年を引っ張って行きたいし、勉強も頑張りたいです。また、スポーツ少年団の野球チームでキャッチャーをしていて、昨年は準優勝だったので、今年優勝したいです。

今年も何事にも一生懸命に取り組んでいきたいです。